

サツマイモ立枯・塊根腐敗症状の発生圃場の原因菌と発生要因の解析

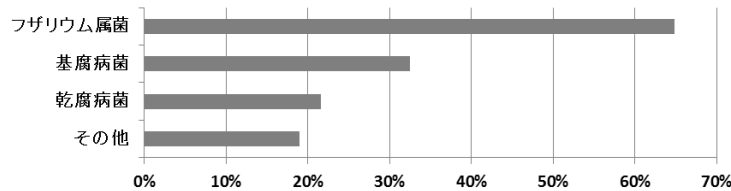
サツマイモ立枯・塊根腐敗症状の原因菌と実態調査から発生を助長する要因の洗い出しと有効な防除対策

背景・目的

- ・平成30年に鹿児島県サツマイモ産地で多発した立枯・塊根腐敗症状の原因が不明
- ・病原菌及び発生、未発生圃場の実態調査から、病害の発生を助長する要因解析と、それに基づく有効な防除対策が必要

成果の内容

1 立枯・塊根腐敗症状から分離される病原菌の圃場割合



フザリウム属菌，サツマイモ基腐病菌，サツマイモ乾腐病菌など，1圃場から複数の原因菌が分離

2 実態調査から統計的に判明した発病に大きく影響する要因

排水の悪い場所で多発

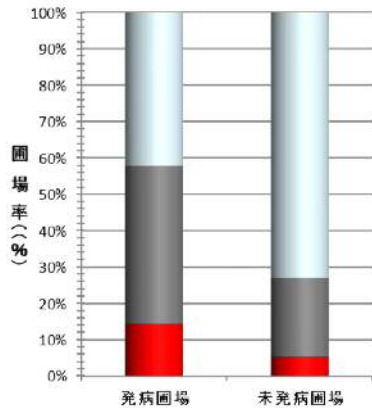


図 降雨後、圃場内の停滞水と発病状況

■ 溜まらない ■ 溜まりやすい ■ 溜まる

立枯・塊根腐敗症状の発生要因

- ① 過去に圃場で立枯・塊根腐敗症状
- ② 適切な苗消毒が未実施
- ③ 降雨後、圃場内に停滞水が発生
- ④ 適切な土壌消毒(殺菌剤)が未実施

などが大きく影響

導入メリット

実態調査から、想定される背景と対策

想定される背景	対策
圃場内の罹病した植物の残さが伝染源	<ol style="list-style-type: none"> ①サツマイモ以外の作物を栽培する(輪作) ②可能な限り土壌殺菌剤で土壌消毒を行い、処理後は必ず被覆をする ③植物残さを除去、または耕耘により残さの分解を促進する ④病害発症圃場から種イモを採取しない
病原菌が種苗で伝染	<ol style="list-style-type: none"> ①種苗の消毒 ・採苗後、速やかに苗消毒を行う ・消毒液は使用日ごとに新たに調製する
停滞水により、病害が発生を助長し、周辺の株に拡大	<ol style="list-style-type: none"> ①植付前の排水対策を徹底する ・耕盤層の破碎による排水性の改善 ・枕畝を作らない、または、枕畝の途中に排水用の溝を切り、圃場外への排水を促す ・高畝栽培による湿害対策を行う



病害発生軽減とサツマイモの安定生産

期待される効果

- ・サツマイモ立枯・塊根腐敗症状の発生の軽減
- ・サツマイモの安定生産に寄与

鹿児島県農業開発総合センター生産環境部病理昆虫研究室

普及対象・範囲
サツマイモ産地生産者および技術者

(イノベーション創出強化研究推進事業【30038C】)